

## 教員養成講座資料 ②

### ◇ 日本の教育史

#### 1, 飛鳥・奈良・平安時代

□ .聖徳太子。『三経義疏 さんぎょうぎしょ』

三経義疏』(さんぎょうぎしょ)は、聖徳太子によって著されたとされる『法華義疏』(伝 推古天皇 23 年 (615 年))・『勝鬘経義疏』(伝 推古天皇 19 年 (611 年))・『維摩経義疏』(伝 推古天皇 21 年 (613 年))の総称である

2. 701 年 大宝律令。大学寮…貴族の子弟を教育。中央に作られた。  
国学…郡司の子弟を教育。各国に作られた。

3 大学別曹

藤原氏…勸学院	在原氏…奨学院
菅原氏…文章院	橘氏…学館院
和気氏…弘文院	

4. 芸亭…日本初の公開図書館

5. 綜芸種智院 → 空海が建てた日本で最初の庶民教育機関

#### 2, 鎌倉・室町時代

1. 金沢文庫 → 北条実時が建てた武家文庫。現在、蔵書約 2 万冊残る。

2. 足利学校 → 上杉憲実が復興。ザビエルが「板東の大学」と紹介。日本最古の学校とも言われている。

3. キリシタン学校。コレジオ学校…高等教育機関。府内(大分)に開設。  
。セミナリオ学校…初等教育施設。有馬(島原)と安土に設置。

#### 3, 江戸時代

1 .昌平坂学問所 → 林羅山が建てた家塾。幕府直轄の学校。朱子学を教授。

2. 藩校

岡山藩…花鳥教場	熊本藩…時習館
米沢藩…興讓館	薩摩藩…造士館
長州藩…明倫館	会津藩…日新館
仙台藩…養賢館	水戸藩…弘道館
尾張藩…明倫堂	

3. 私塾→庶民を対象にした中等教育機関。

<漢学塾>

中江藤樹…藤樹書院(滋賀)	木下順庵…雉塾(京都)
伊藤仁斎…古義堂(京都)	管 茶山…廉塾(福山)
吉田松陰…松下村塾(萩)	広瀬淡窓…咸宜園(日田)

◦咸宜園→三奪法・月旦評・万善簿

<国学塾>

本居宣長…鈴屋書院(京都)
平田篤胤…気吹屋(江戸)

◦鈴屋…源氏物語の読書会

<洋楽塾>

シーボルト…鳴滝塾(長崎)
緒方洪庵…適々斎塾(大阪)
大槻玄沢…芝蘭堂(江戸)

◦鳴滝塾…塾兼診療所

◦適塾…卒塾者(福沢諭吉)

4.郷学(郷校)…武士と庶民の学校。

閑谷学校(岡山)
含翠堂(摂津)
懐徳堂(大阪)

5.教科活動 ◦心学…石田梅岩による町人の実践道徳。

◦報徳学…二宮尊徳が農民層を対象にした実践倫理。

6.まとめ

学 派	思想家	私 塾	そ の 他
儒学	朱子学派	貝原益軒	
	陽明学派	中江藤樹	扇問答
	古学派	伊藤仁斎	古義堂
	折衷学派	広瀬淡窓	咸宜園
国学 心学	本居宣長 石田梅岩	鈴屋書院	『古事記伝』
蘭学	シーボルト 緒方洪庵	鳴滝塾 適塾	門下生に福沢諭吉

## 4, 明治時代

明治4年 文部省設置 ◦初代文部興 大木喬任
明治5年 学制発布 ※1 ◦教育行政的側面でフランス ◦教育内容的側面でアメリカ
明治12年 教育令公布 ◦文部大輔 田中不二麻呂
明治18年 内閣制度発足 ◦初代文部大臣 森有礼 ※2
明治19年 学校令公布 ◦小学校令、中学校令、師範学校令、帝国大学令
明治22年 大日本帝国憲法発布 明治23年 教育勅語 明治33年 小学校令改正 ◦義務教育を4年無償制。完全義務化。
明治40年 小学校令改正 ◦義務教育年限を6年。

### ※1 学制

序文「学事奨励ニ関スル被仰出書」

- ①個人主義 ②実学主義
- ③国民皆学主義 ④受益者負担の原則

### ※2 森 有礼

→鹿児島出身。明六社設立。『日本の教育』

1. 明治前期ペスタロッチとスペンサー主義の流行  
→米国に留学していた伊沢修二・高嶺秀夫により、開発主義教育を紹介。
2. 明治中期ヘルバルト派教育の流行
3. 明治後期社会的教育学の流入と教育学の体系化

## 5, 大正時代

1.高等教育機関の拡充。大正6年 臨時教育会議設置  
→内閣総理大臣の諮問機関

。大正7年 大学令公布  
→七年制高等学校が成立

### 2 大正新教育(自由主義教育)運動の展開 I.私立学校

人物名	学校	その他
沢柳政太郎	成城小学校	ドルトン・プラン実施
羽仁もとこ	自由学園	キリスト教
野村芳兵衛 野口援太郎	池袋児童の村小学校	
赤井米吉	明星学園	ドルトン・プラン実施
小原国芳	玉川学園	全人教育

### II.師範学校附属小学校

人物名	学校名
手塚岸衛	千葉師範学校附属小
西本三十二	東京女子高等師範学校附属小
木下竹次	奈良女子高等師範学校附属小
及川平治	女子師範学校附属小

### III.文芸・芸術教育領域の実践

運動名	人物名
児童文学運動	鈴木三重吉
自由画教育運動	山本鼎
生活綴方運動	芦田恵之助

### 3. 八大教育主張

人物名	主張
樋口長市	自学教育論
河野清丸	自動教育論
手塚岸衛	自由教育論
千葉命吉	一切衝動皆満足論
稲毛金七	創造教育論
及川平治	動的教育論
小原国芳	全人教育論
片上 伸	文芸教育論

### 6, 昭和

昭和 10 年 青年学校令・教学刷新評議会
昭和 16 年 国民学校令 ◦義務教育を 8 年に拡大 ◦国民科・理数科・体錬科・芸能科に統合
昭和 21 年 3 月 米国教育使節団が報告書提出 昭和 21 年 8 月 教育刷新委員会設置
昭和 22 年 3 月 教育基本法・学校教育法公布 ◦単線型学校体系が始まる
昭和 23 年 教育委員会法公布
昭和 24 年 教育公務員特例法・教育職員免許法公布
昭和 27 年 中央教育委員会設置 ◦文部大臣の恒久的な諮問機関
昭和 46 年 四六答申  昭和 49 年 人材確保法 ◦教育大学を設置  昭和 59 年 臨時教育審議会の発足 ◦内閣総理大臣の諮問機関